

強度行動障害支援者養成（基礎研修）カリキュラム

科目名	時間数	内容		担当講師（例）
1 講義	6			
1) 強度行動障害がある者の基本的理解	2. 5	①強度行動障害とは	<ul style="list-style-type: none"> ・本研修の対象となる行動障害 ・強度行動障害の定義 ・強度行動障害支援の歴史的な流れ ・知的障害／自閉症／精神障害とは ・行動障害と家族の生活の理解 ・危機管理・緊急時の対応 	<ul style="list-style-type: none"> ・強度行動障害支援者養成研修（基礎及び実践研修修了者） ・医師 ・保健師 ・看護師 ・社会福祉士 ・介護福祉士 ・精神保健福祉士 ・介護・福祉系の学部・学科、介護福祉士養成校等の教員
		②強度行動障害と医療	<ul style="list-style-type: none"> ・強度行動障害と精神科の診断 ・強度行動障害と医療的アプローチ ・福祉と医療の連携 	
2) 強度行動障害に関する制度及び支援技術の基礎的な知識	3. 5	①強度行動障害と制度	<ul style="list-style-type: none"> ・自立支援給付と行動障害／他（例）支援区分と行動関連項目・重度訪問介護の対象拡大・発達障害者支援体制整備・強度行動障害支援者養成研修 	<ul style="list-style-type: none"> ・強度行動障害支援者養成研修（基礎及び実践研修修了者） ・障害者行政担当者 ・医師 ・社会福祉士 ・介護福祉士 ・精神保健福祉士 ・障害者（児）施設長 ・相談支援専門員 ・行動援護従業者 ・介護・福祉系の学部・学科、介護福祉士養成校等の教員
		②構造化	<ul style="list-style-type: none"> ・構造化の考え方 ・構造化の基本と手法 ・構造化に基づく支援のアイデア 	
		③支援の基本的な枠組みと記録	<ul style="list-style-type: none"> ・支援の基本的な枠組み ・支援の基本的なプロセス ・アセスメント票と支援の手順書の理解 ・記録方法とチームプレイで仕事をする大切さ 	
		④虐待防止と身体拘束	<ul style="list-style-type: none"> ・虐待防止法と身体拘束について ・強度行動障害と虐待 	
		⑤実践報告	<ul style="list-style-type: none"> ・児童期における支援の実態 ・成人期における支援の実態 	

2 演習		6		
1) 基本的な情報収集と記録等の共有	1	①情報収集とチームプレイの基本	<ul style="list-style-type: none"> ・情報の入手とその方法 ・記録とそのまとめ方と情報共有 ・アセスメントとは 	<ul style="list-style-type: none"> ・強度行動障害支援者養成研修（基礎及び実践研修修了者） ・保健師 ・看護師 ・介護福祉士 ・精神保健福祉士 ・行動援護従業者 ・障害者（児）施設主任級介護職員 ・介護・福祉系の学部・学科、介護福祉士養成校等の教員
2) 行動障害がある者の固有のコミュニケーションの理解	2. 5	①固有のコミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・様々なコミュニケーション方法 ・コミュニケーションの理解と表出 ・グループ討議／まとめ 	
3) 行動障害の背景にある特性の理解	2. 5	①行動障害の背景にあるもの	<ul style="list-style-type: none"> ・感覚・知覚の特異性と障害特性 ・行動障害を理解する冰山モデル ・グループ討議／まとめ 	
合計	12			

強度行動障害支援者養成（実践研修）カリキュラム

科 目 名	時間数	内 容		担当講師（例）
1 講義	4			
1) 強度行動障害がある者へのチーム支援	2	①強度行動障害支援の原則	<ul style="list-style-type: none"> ・チームによる支援の重要性 ・支援の6つの原則 ・地域で強度行動障害の人を支える 	・強度行動障害支援者養成研修（基礎及び実践研修修了者） ・保健師 ・看護師 ・介護福祉士 ・精神保健福祉士 ・行動援護従業者 ・介護・福祉系の学部・学科、介護福祉士養成校等の教員
2) 強度行動障害と生活の組立て	2	①行動障害のある人の生活と支援の実際	<ul style="list-style-type: none"> ・行動障害のある人の家族の思い ・日中活動場面における支援 ・夕方から朝にかけての支援 ・外出場面における支援 	
2 演習	8			
1) 障害特性の理解とアセスメント	2. 5	①障害特性とアセスメント	<ul style="list-style-type: none"> ・障害特性の理解 ・障害特性に基づくアセスメント ・行動の意味を理解する 	・強度行動障害支援者養成研修（基礎及び実践研修修了者） ・保健師 ・看護師 ・行動援護従業者 ・障害者（児）施設主任級介護職員 ・理学療法士 ・作業療法士 ・介護・福祉系の学部・学科、介護福祉士養成校等の教員
2) 環境調整による強度行動障害の支援	3. 5	①構造化の考え方と方法	<ul style="list-style-type: none"> ・強みや好みを活かす視点 ・構造化の考え方 ・構造化の方法 	
3) 記録に基づく支援の評価	1	①記録の収集と分析	<ul style="list-style-type: none"> ・行動の記録の方法 ・記録の整理と分析 ・再アセスメントと手順書の修正 	
4) 危機対応と虐待防止	1	①危機対応と虐待防止	<ul style="list-style-type: none"> ・危機対応の方法 ・虐待防止と身体拘束 	
合 計	1 2			